

# Mirai

みらい

Pick up  
Special Contribution

コラム  
子育てとジェンダー平等

ジャーナリスト 治部れんげさん…P2-3



## Contents

P4-5 特集

情報資料センター  
心のモヤモヤが晴れる「気づき」がここに!

P6 講座レビュー

P7 千葉県からのお知らせ

P8 知ってる? ミライを支えるキーワード

## ■コラム 子育てとジェンダー平等

### 「恐竜を育てるのび太」に見る「良き男の子らしさ像」の変化

ジャーナリスト 治部 れんげさん

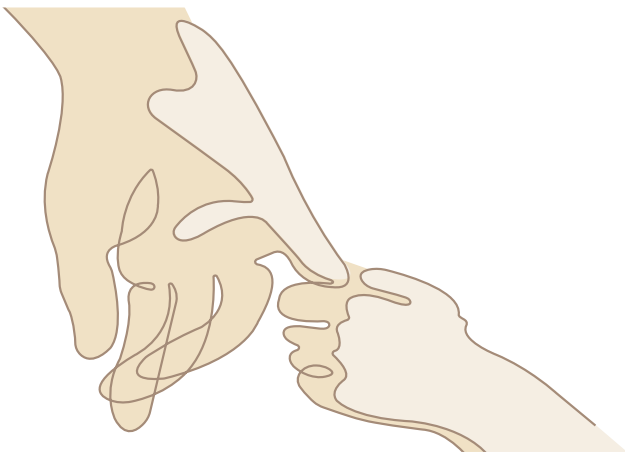
Text by journalist Iibu Renge

短い夏休みの終わり、小学3年生の娘と「ドラえもん」映画を観に行きました。コロナ感染対策のため、座席はひとつおきに紐で縛って座れなくしてあります。映画の本編が始まる前に、マスク着用など感染予防を呼びかけるメッセージが入ってきて「新しい日常」を感じました。

最初は、子どもが見たがるアニメ映画に「連れて行ってあげる」つもりでした。ところが始まってみると「これは、新しいかも？」と思ってみ入ってしまう場面がいくつもありました。

正式なタイトルは「ドラえもん のび太の新恐竜」。化石発掘に参加したのび太が、持ち帰った卵を「タイムふろしき」に包むと孵化して2頭の恐竜が生まれます。ピンク色の恐竜ミューと緑色の恐竜キューは、きょうだいですが身体能力や性格に大きな差があり、よく食べよく遊びすぐに飛ぶミューと、なかなか食べず体調不良になり、ちつとも飛べないキューは対照的です。

のび太は、2頭の恐竜に自分の食事や家にある食べ物を与え、ドラえもんに出してもらった道具を使って彼らの住環境を整えていきます。



生きた恐竜との「ごっこ遊び」にも見えますが、これが子育ての比喩だと気づくのは難しくありません。

献身的に恐竜を世話する、のび太の様子が印象的です。夕食に美味しいお刺身が出たら、こっそり自室に持って行き恐竜たちにあげます。

また、キューが夜、苦しそうにしてると、恐竜研究者の家に行つて必死に看病の方法を尋ねます。映画館の中には、ひとつおいた隣の席に座る子どもが小さかった時のことを思い出している親がたくさんいるだろう、と思いました。

この映画のテーマは、表向き「恐竜が出てくる冒険アニメ」であり、裏テーマは「のび太のケアワーク」だと、私は読み取りました。

映画の中で、のび太は「だめな男の子」として描かれています。勉強はできなくて、テストで0点ではなく3点を取って喜んでいきます。体育の時間は逆上がりができません。ジャイアンとスネ夫からは「のび太がいてよかった」と嫌味を言われます。たいていの人は、のび太よりマシだからです。

ところで、のび太の両親や先生の対応は、今の常識に照らすと違和感を覚えます。さして忙しそうではない親たちは、のび太の勉強を見てあげる時間がありそうなのに、怒鳴ったり叱ったりするだけです。先生は皆の前で、のび太のテストの点をばらしてしまいます。おそらく現代の学校や家庭では、もう少し子どもに寄り添った対応をしているのでは、と思いました。

さて、何をやってもダメとされるのび太ですが、この作品では彼の良い面に光を当てています。それは「優しい」こと。小さな恐竜たちを可愛がり、身の回りの世話をするだけでなく自

# Profile

ジャーナリスト  
**治部 れんげ**さん  
(じぶ れんげ)

1997年、一橋大学法学部卒。日経BP社にて経済誌記者。2006～07年、ミシガン大学フルブライト客員研究員。2014年よりフリージャーナリスト。2018年、一橋大学経営学修士課程修了。日経DUAL、Yahoo!ニュース個人、東洋経済オンライン、Business Insider等にダイバーシティ経営、男女のワークライフバランス、ジェンダー平等教育について執筆。現在、昭和女子大学現代ビジネス研究所研究員。東京大学大学院情報学環客員研究員。日本政府主催の国際女性会議WAW!国内アドバイザー。東京都男女平等参画審議会委員(第5期)。2019年、日本が議長国を務めるG20に政策提言する女性グループW20運営委員。公益財団法人ジョイセフ理事。一般財団法人女性労働協会評議員。著書に『炎上しない企業情報発信:ジェンダーはビジネスの新教養である』(日本経済新聞出版社)、『稼ぐ妻 育てる夫:夫婦の戦略的役割交換』(勁草書房)等。2児の母。



立の手助けをします。身体が小さく飛べないキューは、当初、仲間たちから排除されてしまいます。そんなのはひどい、と怒ったのび太は、キューが飛べるように必死で訓練するのです。

いろいろなことが「できない」のび太は、一方で「有毒な男らしさ(toxic masculinity)」とも無縁です。ジャイアンのように他人に暴力を振るうことはなく、スネ夫のように意地悪を言うこともありません。何より、仲間と比べて「できないことの哀しさ、辛さ」を体感していることは彼が他者を思いやり、辛抱強く世話をする上で強みになってい

るのです。

私はいざいざ、子育てとジェンダー平等についてメディアの取材を受けます。都市部を中心に、若い保護者は「男らしく/女らしく」という決めつけから、子どもを自由にしたい、と考える人が増えていきます。「男の子だから、女の子だから」と色や遊びを押し付けるのではなく、子どもが好きなことをやらせてあげたい人の増加は、時代の変化に加えて30年以上に及ぶ男女共同参画政策の成果と言えるでしょう。

一方で「ジェンダー平等志向の親」でも「男の子は頑張らせなくちゃ、と」思ってしまう」と言います。習い事も

女の子なら、ピアノやバレエなど芸術関連のものを好きだけやらせたい。でも男の子は、勉強ができないといけないのではないかと、と思ってしまう: そんな意見を20〜30代の保護者からよく聞きます。

実際、今の日本社会は「男は稼ぐべき」というプレッシャーが根強くありますから、親の意見は間違っていない。そして、こうしたジェンダー規範から派生する「男のくせに○○できない」という考えは、のび太のような男の子を生きづらくさせています。いろいろなことが出来なくて心配なのび太が、2頭の恐竜を立派に

育て上げる姿を映画館で見た親たちは、男の子の生き方について少し違う考えに触れたかもしれない、と思いました。

映画が終わった後「面白かった!」と笑顔で言う娘と一緒に、もらったパンフレットに載っていた「ドラえもん」の漫画を読みました。中には30年以上前に、私が小学生の時、読んだ作品もありました。そして映画館を出る時「めっちゃ良かった。感動した!」と話すカップル客の会話を耳にして、世の中の変化を感じました。

## こんな活用法があります!

様々なテーマでコーナーを設けて、情報発信に努めています。



### ■ しごと情報コーナー

“女性活躍促進・自立支援”も大切なテーマの一つ。あなたの“働く”をそっと後押しする資料があります



### ■ こどもスペース

オープンなつくりの「こどもスペース」。こどものためのジェンダー理解の絵本もあります。親子での読み聞かせもどうぞ



### ■ SDGsギャラリー

注目ワード「SDGs(エスディーゼズ)」とは、持続可能な17の開発目標を中心に2030年までによりよい世界を目指す国際目標。わかりやすく展示・解説しています

本に添えてある手作りのポップも参考にしてくださいね



### ■ 新刊コーナー

入口を入ってすぐに新刊コーナーが。人気です!



高校生・若者のための理解促進コーナーは、学校の研究テーマの調べものに活躍。大人にもわかりやすいです

## 世界の動向を学びながら わたしたちが目指す社会へ

情報資料センターでは、「国連広報センター」との「ゆるやかにつながる図書館」として、国連の発信情報や各地の図書館の取り組み、情報を共有しています。世界的な重要目標の視点から、国連で採択された「SDGs(エスディーゼズ=持続可能な開発目標)」の17の目標の一つでもある「ジェンダー平等」や女性のエンパワーメントの実現に向けて、世界の課題や取り組みについての情報を皆さんにお届けします!



「SDGs」は注目のワード。世界が協力してより良い方向へ!

※千葉市男女共同参画センターは、持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。

## 生きるうえで情報を味方に 人生の“気づき”をここで見つけて

「情報資料センター」は、日常生活でなんとなく腑に落ちない思いや、やるせない気持ちを抱える方々が、センターの本や資料に出会って自分のモヤモヤの由来がわかったり、ストンと気持ちが晴れたり、悩んでいるのが自分だけじゃないことに気づき、トビラを開けるきっかけになる場所でありたいと考えて情報収集・発信をしています。何げなく一緒に訪れたご家族、お子さん、ご友人が資料を手に取り、ふとした気づきが生まれてほしい。それは当センターの“隠れたプログラム”でもあります。

今後も工夫を重ね、利用者の皆様の男女共同参画をテーマとした対話やコミュニケーションが自然と生まれるような場所になれることを願っています。図書館と異なる資料分類や書架の配置に戸惑われたら、お気軽にスタッフにお声がけください。

## 入館・閲覧はどなたでもご利用いただけます。 〔貸出しもできます〕

※貸出しは千葉市在住・在勤の方対象。氏名・住所の確認できるもの(免許証・保険証等)をご持参ください。

### 千葉市男女共同参画センター 情報資料センター

TEL.043-209-8774

■ 開館時間 9:00 ~ 21:00 (日曜 17:15 閉館)

■ 休館日 月・祝・年末年始

■ URL <http://www.chp.or.jp/danjo/document/>

ホームページから蔵書検索もできます



※現在センターでは、新型コロナウイルス感染拡大防止対策を実施しています。手指消毒剤の設置、施設内の換気、貸出図書等の消毒等を行い、利用者の皆様には、来館前の検温、過去2週間以内の体調不良があった際の利用の自粛、利用前後の流水・石鹸による手洗いの徹底、マスクの着用、長時間滞在(1時間以内を目安)等の、ご協力をお願いしています。

[ 個人情報の取扱いについて ]

入館された方の氏名や連絡先は、必要に応じて保健所等の公的機関に提供することがあります。

# 特集

人生で感じる違和感や不安・小さな不満…

## 心のモヤモヤが晴れる 「気づき」がここに!



約60,000冊の蔵書があります。「情報資料センター」

### 千葉県男女共同参画センター 情報資料センター

「情報資料センター」は、中央区千葉寺の千葉県ハーモニープラザ内1階「男女共同参画センター」にあります。ここは、男女共同参画を推進するための専門資料の収集と情報提供を目的とした専門資料室。様々なジャンルを網羅し、人生で感じる違和感、心のモヤモヤがクリアになる生きるヒントがそろっています。



#### 男女平等、子育て、働き方、LGBT… 多様な専門資料が生きるヒントに

「千葉県男女共同参画センター」は、男女共同参画社会形成のための千葉市の拠点施設です。男女共同参画社会とは、男女が社会的に対等な関係を築き、責任を分かち合っ、一人ひとりが自分らしく生きることのできる社会。お互いの違いを認め合える、多様で寛容で柔軟な社会のことです。自分で決め、選ぶことの積み重ねが自分らしい生き方につながります。例えば、ジェンダーや男女平等、DV・セクハラ、女性活躍、家庭・子育て、ワークライフバランス、地域活動や防災、LGBT、リプロ、SDGsなどは、そうしたよりよく生きていくための多様なテーマでもあります。

#### 「展示」と「資料」で情報を発信 理解を深めることができます

「情報展示コーナー」では、男女共同参画に関連したテーマによるパネル資料等の展示を行い、「情報資料センター」の図書資料とも連携した情報提供・啓発を行っています。

「情報資料センター」の蔵書資料の書架の一部は、市の「ちば男女共同参画基本計画(第4次ハーモニープラン)」の基本目標や施策の方向性を踏まえた観点から、分類・配架しています(下図参照)。他都市の行政資料や高等教育機関の研究報告、活動団体の情報誌など、映像資料も含め、多様な媒体の情報資料から、私たちの問題を考えるための、そして、活動に役立つヒントが必ずあります。ぜひ手に取って様々な資料を開いてみてください。



展示が興味の入り口に。「情報展示コーナー」

#### ■ ハーモニープランの施策体系と関連資料

**I** 男女共同参画社会  
実現に向けての  
理解の促進

**資料** 男女共同参画って?・  
ジェンダー(男女差別)等

**II** 男女平等と人権の  
尊重

**資料** DV・セクハラ・ストーカー・  
女性の人権等

**III** あらゆる分野における  
女性の活躍

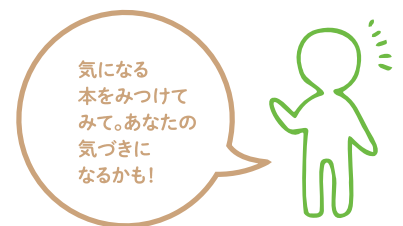
**資料** 女性の活躍・起業・スキルアップ、  
政治参画等

**IV** 仕事と生活の  
調和を実現できる  
社会づくり

**資料** 働き方改革・ワークライフバランス・  
イクメン・災害と女性等

**V** 生涯にわたる心身の  
健康と性・LGBTに関する  
理解への支援

**資料** LGBT(性の多様性)・生涯の健康・  
介護・福祉・シニアの生き方等



私たちの意識改革や小さなアクションで世の中は変化していきます。  
女性が本来の力を発揮するなど、ジェンダー平等実現に向けて一助となる講座を紹介します。

## ■ 男女共同参画講座 I 6月28日実施

### 「未来が変わる働き方 ～『一皮むけた経験』に学ぶキャリア形成」

国では男女共同参画社会基本法の目的や基本理念への理解を深めることをめざして、6月23日～29日に「男女共同参画週間」を設けています。その関連行事として「未来が変わる働き方～『一皮むけた経験』に学ぶキャリア形成」をテーマに講座を実施しました。

講師としてジャーナリストで東京家政学院大学招聘教授の野村浩子さんをお迎えしました。野村浩子さんは元日経WOMANの編集長でもあり、女性とキャリアに関することに長年携わっています。自分のキャリアについてどう考えたらよいかなどを実際の方のキャリアの実例を交えてわかりやすくお話しいただきました。

キャリアというと仕事のことを考えがちですが、人生100年時代では複線的に考える必要があること、また、転機が来た時にどういふ対応がとれるかをマトリクスを利用して、わかりやすく説明していただきました。サクセスだけではなく自分にとってハッピーなキャリアを納得して築くためには、自分で考え、柔軟に能動的に対応することが大切だということがよくわかりました。

#### 参加者の声

- 先生がとても気さくで、背中を押してくれるような話でとてもよかったです。
- 前向きな言葉が多く、今後につなげられそうです。
- 20代の娘にも聴かせたい講座でした。



■ 講師：野村浩子さん

■ プロフィール  
お茶の水女子大学文教育学部卒業。「日経WOMAN」、「日経EW」編集長、日本経済新聞社・編集委員等を務め、2014年に淑徳大学教授に就任。2020年4月より東京家政学院大学特別招聘教授。著書に「女性リーダーが生まれるとき」「女性に伝えたい 未来が変わる働き方」など。



## 活用ください！ 情報資料センター

講座を聴いて「もっとそのテーマについて知りたい。」と思ったら、男女共同参画センターの講座で配布しているブックリストをぜひ活用してください。今回の講座だけでなく、各講座のテーマをさらに深く、そして関連した内容のことを学ぶために役立つ「情報資料センター」の蔵書等を紹介するリストを作成して配布しています。気になるテーマの資料を探して、「情報資料センター」をご活用ください。

## ■ ハーモニーサロン 2月2日実施

### もう一度みつめよう、子育てのことやわたし自身のこと ～映画「次は何に生まれましょうか」を観て監督と一緒に話しをしてみませんか



#### 参加者の声

- 触発されるものが多くあり、地域、共同体で人を育て、人に育てられることの大切さをあらためて実感しました。
- 他の方の考えを伺って大変勉強になりました。

ハーモニーサロンは、身近な話題をテーマに参加者が気軽に話し合える場として開催しています。今回は、視聴覚資料を教材として活用し、作品のテーマを通じて子育てや親子の関係などについて話し合い、参加者相互の経験や思いを共有し交流する機会として実施しました。映画は、シングルマザーの主人公が誰にも相談できぬまま、子育てに苦悩する様子を中心にしたストーリーでしたが、ゲストとして、本作品の監督及びプロデューサーにもご参加いただき、作品への思いや内容についてお話しいただくとともに、参加者の皆さんも好きなシーンや気になったシーンなどをきっかけにグループでの話し合いを行いました。

感想を話し合う中で子育てだけでなく、生きづらさや地域、世代間の問題などへの気づきがあり、活発な意見交換の場となりました。



# 千葉市からのお知らせ

募集中

## あなたの職場の働きやすさをPRしてみませんか？

男性も女性も働きやすい職場環境づくりを推進している事業者の方、ハーモニー推進事業者(千葉市男女共同参画推進事業者)に登録し、働きやすさをPRすることができます。

**対象** 市内に事務所又は事業所を有する企業、法人、協同組合等※営利・非営利は問いません。

**登録要件** 次に掲げる取組みのいずれかを行っている又は取組みを進めようとする事業者

- (1) 女性の職域拡大や登用のための積極的な取組み
- (2) 仕事と家庭の両立を支援するための積極的な取組みであって、その取組みが活用されていること
- (3) その他男女共同参画による働きやすい職場づくりに向けた積極的な取組み

**登録方法** 申請書に必要事項を記入のうえ、男女共同参画課へご提出ください。  
申請書は下記市ホームページからダウンロードすることができます。



### 登録すると・・・

- ①登録証と登録マークを交付します。
- ②市ホームページや情報誌などで事業者名や取組内容を掲載します。

現在登録されている80事業者のさまざまな取組みを、市ホームページで紹介しています。

千葉市 ハーモニー推進事業者  検索

## あなたのその悩みを「千葉市LGBT電話相談」に相談しませんか。

千葉市では、日常生活においてLGBT当事者やその周囲の方が抱える悩みなどを解消するため、性の多様性について理解のある相談員が対応する「LGBT電話相談」を設けております。

**対象** 市内に在住・在勤・在学している方  
☆LGBTの方はもちろん、その周囲の方(家族・友人・先生・職場関係の方など)からの相談もお受けします。

**相談日時** 毎月第3日曜日 午後2時～午後6時

☆相談日ごとに1人1回

☆1回あたり30分まで

**電話番号** 043-245-5440

☆話し中などで電話が繋がらない場合は、時間を置いておかけ直してください。

☆予約はできません。

**費用** 無料(通話料はかかります)

**その他** ☆秘密は厳守します。

☆匿名・通称名でもご相談いただけます。

詳しくは市ホームページをご確認ください

千葉市 LGBT 電話相談  検索

※LGBTとは、レズビアン(女性同性愛者)、ゲイ(男性同性愛者)、バイセクシュアル(両性愛者)、トランスジェンダー(性同一性障害などで、心と身体の性が一致しない人等)の頭文字をとった言葉で、性的少数者の総称の一つです。

【このページのお問い合わせ】 千葉市男女共同参画課 TEL: 043-245-5060 FAX: 043-245-5539

知

て

る

?

## ミライを支えるキーワード

### ■ アンコンシャスバイアス(無意識の偏見)とは?

アンコンシャスバイアス(Unconscious bias)とは、「ものの見方やとらえ方の偏り」をいい、「無意識の思いこみ」などと表現されることもあります。

アンコンシャスバイアスは、今までの経験、生活などからものごとを判断してしまい、言動や行動として現れます。そして自分では意識しづらく偏りに気づきにくいのが特徴です。

例えば…「男性は車の運転が女性より上手」「家事や子育ては女性がやるべき」

「理系の人は論理的」「若い人は発想が新鮮」などがあります。

中でもジェンダーに関するバイアスは根強く、「女はこうあるべき」「男はこうあるべき」というような、性別によって固定的にとらえるものの見方であり、一見「当たり前」「自然なこと」として感じられてしまうことが多くあります。

ジェンダーバイアスについては、イラストが発信するメッセージから刷り込まれることもあります。そこで、イラストの重要性に気づいて欲しいとの思いから、千葉市男女共同参画センターでは『ダイバーシティ時代の広報イラストのヒント』を作成しました。イラスト表現は様々で正解は一つではありません。しかし工夫することで伝わるメッセージを変えられます。そして、メッセージをきっかけにこれまで気づけなかったジェンダーバイアスを知ることができるかもしれません。



ホームページからダウンロード  
できます



## 相談

家庭や仕事、生き方や人間関係、心や体の悩みなど、心の整理のお手伝いをいたします。

(千葉市在住・在勤・在学の方のための相談です)

### ハーモニー相談(女性)

開館時間中に電話にて予約ください。開館時間および電話番号は下記参照。

### 男性相談

TEL: 043-209-8773  
毎週金曜日  
18:30 ~ 20:30

## 情報資料センター・男女共同参画センター総合受付

情報資料センターでは、男女共同参画に関する専門資料を中心に収集し提供しています。

情報資料センターの中に男女共同参画センターの総合受付があり、講座申込、チケット販売、情報資料センター利用者カードの発行等を行っています。



## 千葉市男女共同参画センター

<指定管理者>

公益財団法人 千葉市文化振興財団

(ハーモニープラザ管理運営共同事業体構成団体)

〒260-0844

千葉市中央区千葉寺町1208-2 千葉市ハーモニープラザ内

TEL: 043-209-8771 FAX: 043-209-8776

【開館時間】火～土曜日9:00～21:00

日曜日 9:00～17:15

【休館日】月曜日、祝日、年末年始

http://www.chp.or.jp



### アクセス の案内

#### 電車利用の場合

●京成電鉄千原線「千葉寺駅」下車、徒歩6分

#### バス利用の場合

●JR千葉駅東口2番バス乗り場中央バス(県庁・星久喜台経由)「千葉リハビリセンター行」「誉田駅行」「鎌取駅行」「大宮団地行」等に乗車し、「ハーモニープラザ」下車(1時間に6～8本)

●JR蘇我駅東口2番バス乗り場「大学病院」に乗車し、「ハーモニープラザ」下車(1時間に2～3本)

※駐車場に限りがあります。ご来館の際は、公共交通機関をご利用ください。